PEGASUS®

GXT Series

GXT3200：ドライヘッドタイプ
差動上下送り安全縫いミシン
GXT5200：ドライヘッドタイプ
差動上下送りオーバーロックミシン

上下送りミシンもドライヘッドで——。

——生産性・安全性を向上させる最新テクノロジー搭載。

GXT3200シリーズ　共通仕様

ドライヘッドタイプ差動上下送り安全縫いミシン

縫い目長さの調節：プッシュボタン式
差動比の調節：レバー+マイクロアジャスト式
最高回転数：6,000 sti/min※
給油方式：グリース潤滑＋自動給油

GXT5200シリーズ　共通仕様

ドライヘッドタイプ差動上下送りオーバーロックミシン

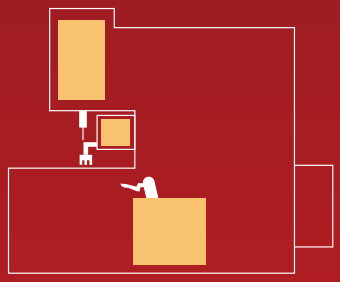
縫い目長さの調節：プッシュボタン式
差動比の調節：レバー+マイクロアジャスト式
最高回転数：6,000 sti/min※
給油方式：グリース潤滑＋自動給油

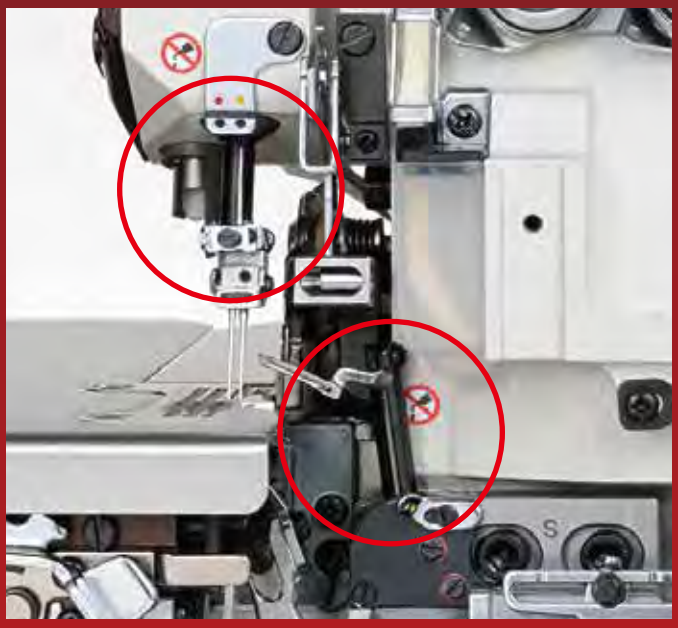
※最高回転数は、サブクラスおよび縫製条件により異なります。

Check Point

グリース潤滑式

最新のグリース潤滑テクノロジーを「針棒機構」、「上ルーパー機構」、及び「上送り機構」に採用。ドライ化により大切な縫製品を油汚れから守ります。
「上送り機構」へのドライヘッドの採用は業界初です。
グリースの補充も簡単に行えます。





eco

縫製品の油汚れが減ることで、染み抜き作業に使われる溶剤の使用量を削減することができます。
クリーンな作業環境をつくり、地球環境の維持にも貢献する確かな一台です。

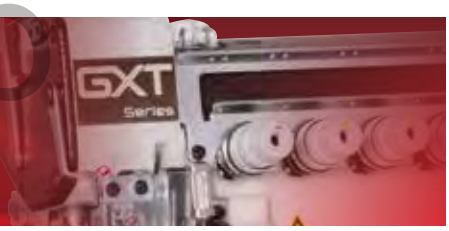
最高回転数6,000 sti/min

ドライヘッドタイプでありながらミシン最高回転数6,000 sti/min※を実現。
生産性の向上に貢献する一台です。

※最高回転数は、サブクラスおよび縫製条件により異なります。

上送り機構

クローズアップ Close up



確実な送りで高品質な仕上がり

高品質

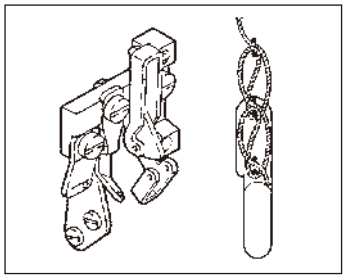
上下の送り歯で生地を確実に送りますので、縫いずれやネジレのない、高品質な縫い上がりが得られます。
また、※新上送り機構の採用により、従来よりも低い上送り圧でもジャンピングが発生しませんので、素材への送りキズなどを防止し、品質の安定と向上に大きく貢献します。

※ソフトタッチ仕様(Sシリーズ)に限る

こだわりの風合い

高品質

新形状の針糸繰りの採用(サブクラス-M03に標準装備)により、低い針糸テンションで締りのある、極上の縫い上がりを実現しました。
また、安全縫いでは二重環糸捌きと針板の組み合わせにより、ソフトな縫い目(バルーンステッチ)が得られます。

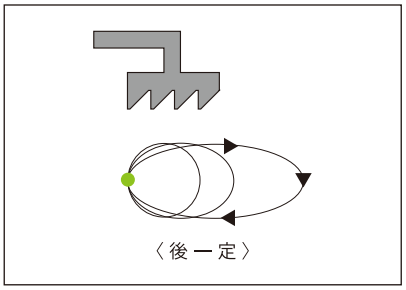


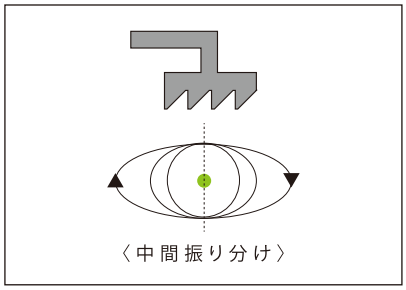
バルーンステッチ

カンタン上送り調節

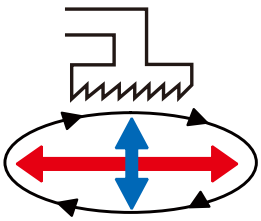
高品質 操作性 メンテナンス

●工程によって上送り歯の前後運動位置(後一定、中間振り分け)を調整できます。

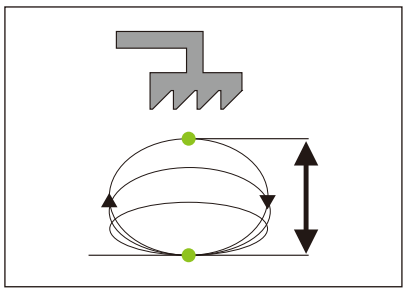


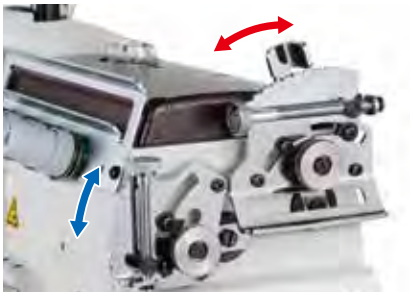


●上送り歯の前後量、上下量共に外部レバーで容易に変更できます。



●厚い生地や大きな段部には力強い大きなストロークで、薄い生地にはソフトなタッチの小さなストロークでと、素材に応じ、作業に応じ、理想的なストロークが選べます。





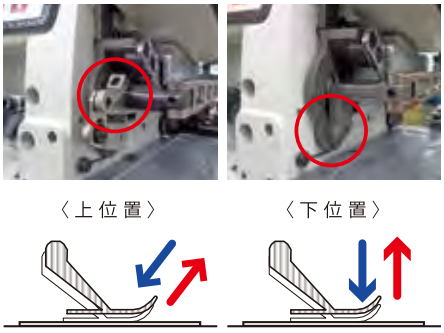
様々な素材に対応

高品質

押え台の軸の位置を変えることで、ニットや布帛など様々な素材や縫製品に対応。さらに豊富なサブクラスとあいまって、幅広い用途にお使いいただけます。
（一部部品の交換が必要です）

〈上位置〉
ニットやデニム素材の縫製に適し、縫いずれに効果があります。

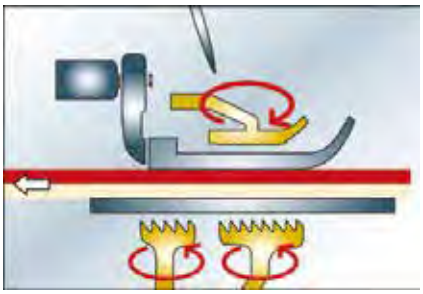
〈下位置〉
布帛素材の縫製に適し、パッカリングに効果があります。



送り効率の向上

高品質

独立駆動式上送り機構の採用により、送り効率が飛躍的に向上しました。薄物から厚物まで幅広い素材に対応します。



微量押え上げ調節

高品質

生地の特性に合わせ、押えを微量に浮かせた状態で縫うことができるので、縫い詰まりや生地のネジレ、送りキズを防ぎ、高品質な縫い上がりが得られます。

バツグンの視認性

操作性

深く、スッキリとした懐形状により、オペレータは針落ち付近が見やすく、操作性が向上します。

押え圧と上送り圧の再現が容易に

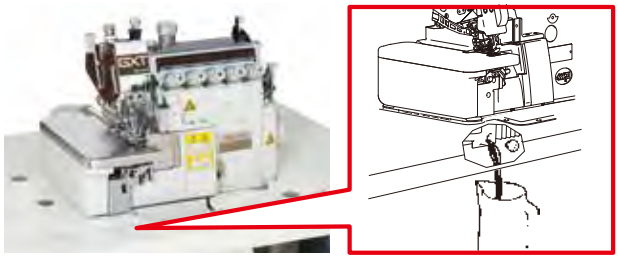
メンテナンス

調節ネジの目盛を目安に、素材に応じた押え圧、及び上送り圧を簡単に再現できます。

手間なくオイル交換

メンテナンス

オイルパンの前面にもドレン穴があり、ミシンをテーブルに設置したまま、オイル交換がおこなえます。



ゲージパーツの互換性

コストパフォーマンス

当社従来機（EXTシリーズ）とゲージパーツを共通で使用できるので、部品の有効活用が図れ、コスト低減にもつながります。

GXTシリーズ オプション装置

KS KH カラ環切り装置

エアーの吸引力を利用してカラ環を切りますので、ハサミで糸を切る必要がなくなり、作業効率が大幅に向上します。

KS装置

KH装置

AT TK テープ／カラ環切り装置

縫い始め、縫い終わりのテープまたはカラ環を切ります。ハサミを使用する必要がなくなり、作業効率が大幅に向上します。駆動源はエアー式と電気式があります。

TK装置

EH 段部縫いはずれ防止装置

裾引き作業で起こりがちな段部での縫いはずれを防止します。センサーが段部を検知すると自動的にガイドがスライドしますので、オペレータは縫いはずれを気にすることなく作業が行えます。

PL 押え上げ装置

ペダルの踏み返しによりエアーで押えが上がります。操作は非常に軽く、オペレータの疲労を軽減し、生産性が向上します。

GXTシリーズ サブクラス表

サブクラス表示例

GXT ❶52 ❷14 - ❸S - ❹M ❺0 ❻3 ❼□ / ❽3 ❾3 ❿3 ⓫□ - ⓬2X4 ⓭□ / ⓮KS

❶機種
32：安全縫いミシン
52：オーバーロックミシン

❷シームタイプ
04：504, 05：505,
14：514, 15：515,
16：516, 44：401+514

❸補助
S：ソフトタッチ仕様

❹補助
M：厚生地針糸締り対策用

❺オペレーション
0：地縫い
1：裾引き
5：テープ付け
C：パイピング

❻生地厚
2：薄生地～中厚生地
3：中厚生地～厚生地
4：厚生地～極厚生地

❼補助
P1：パイピング仕様（バインダー無し）
S1：イセ込み仕様（セパレーター無し）

❽縫い容量
2：5x5（スタンダードストローク）
3：6x6（ハイストローク）
4：7x7（スーパーハイストローク）

❾送り列
2：2列（標準）
3：3列（標準）

❿送り歯ピッチ
3：1.6mm
5：2.5mm

⓫補助
K：角メス有り

⓬ゲージ
針幅
針幅×かがり幅
かがり幅

⓭補助
標準仕様と異なるクロスプレートを
N or Wで表示する

⓮省力装置

■縫い目のイラスト

GXT3200

		生地の厚さ 薄い 中厚 厚い														標準装備 / オプション / 備考
①②	地縫い		GXT3216-S-02/223	2	5	3	4･5	3.8	0.7-2.0	1-6	3.5	5.0	6,000	DC×27#11(75)	オプション：AT,TK,KH,PL
			GXT3216-S-03/333	2	5	5	5				4.5	5.5			
			GXT3216-03/233	2	5	3	4･5				3.5	5.0		DC×27#14(90)	
			GXT3216-03/233K	2	5	5	5								
			GXT3244-03/333	3	6	3	2+4				4.5	5.5		DC×27#11(75)	
			GXT3216-A04/435K	2	5	5	5･6	5.0	0.8-1.5	1-7	5.5	7.0	5,500	DC×27#21(130)	
			GXT3244-A04/435K	3	6	5	3+4								

GXT5200

		生地の厚さ 薄い 中厚 厚い														標準装備 / オプション / 備考
③④	地縫い		GXT5204-S-02/233	1	3	-	4･5	3.8	0.7-2.0	1-6	3.5	5.0	6,000	DC×27#9(65)	オプション：AT,TK,KH,KS,PL
			GXT5214-S-M03/333	2	4	2	3･4･5				4.5	5.5			
			GXT5214-S-03/333	2	4	2	3･4･5								
⑤	裾引き		GXT5205-S-12/223	1	3	-	4	3.8	0.7-2.0	1-6	3.5	5.0	6,000	DC×27#9(65)	標準装備：裾引き定規 オプション：KS,PL,EH
⑥	テープ付け		GXT5214-S-54S1/433	2	4	2	3･4･5	3.2	0.85-2.8	1-6	5.5	6.0	5,500	DC×27#11(75)	標準装備：テープ入れ一式 オプション：AT,TK,PL
⑦	パイピング		GXT5214-S-C3P1/333	2	4	2	4	3.8	0.7-2.0	1-6	4.5	5.5	6,000	DC×27#9(65)	標準装備：テープ入れ一式 オプション：AT,TK,PL

GXT series

GXT3200：ドライヘッドタイプ
差動上下送り安全縫いミシン

GXT5200：ドライヘッドタイプ
差動上下送りオーバーロックミシン

株式会社PEGASUS

本社　〒553-0002 大阪市福島区鷺洲5-7-2
TEL.(06)6458-4739　FAX.(06)6454-8785　https://www.pegasus.co.jp/

※本カタログに記載されている仕様、外観は改良のため予告なく変更することがあります。

ⓒ2017 PEGASUS CO.,LTD. ②Catalog No.102979 Producted April, 2023